

令和4年度 第1回 近畿地方整備局 インフラ DX 推進本部会議

開催日時：令和5年2月22日（水）

10：00～

（WEB会議）

○議事次第

1. 開会

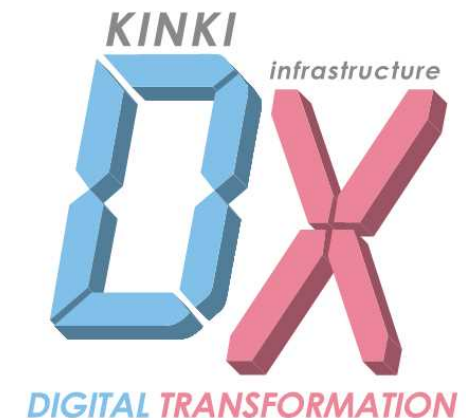
2. 議題

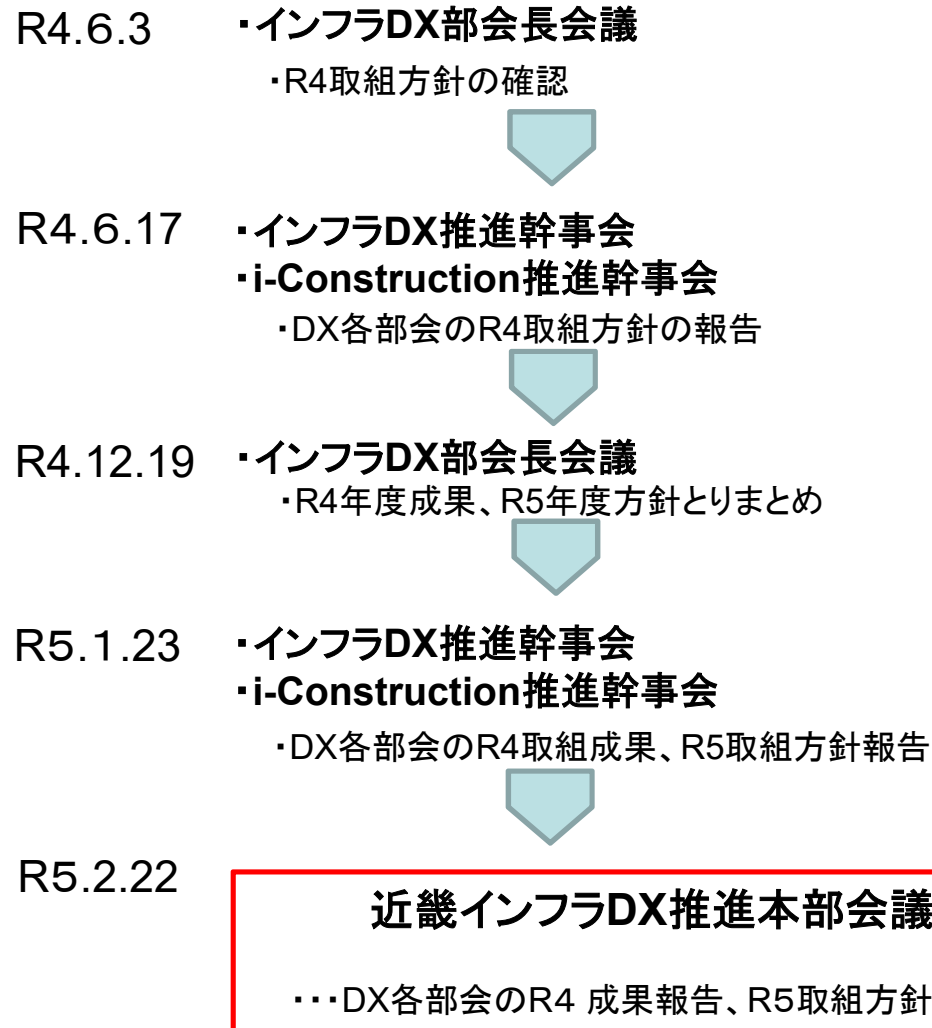
- | | |
|-------------------------|--------|
| 1) 前回の近畿インフラDX推進本部会議の内容 | 資料－1 |
| 2) 近畿のインフラDX推進体制 | 資料－2－1 |
| 3) 各部会の取り組み | 資料－2－2 |
| 4) 近畿のインフラDXの取り組み | 資料－2－3 |
| 5) i-Constructionの取り組み | 資料－3 |

3. 閉会

前回の近畿インフラDX推進本部会議の 内容

令和5年2月22日





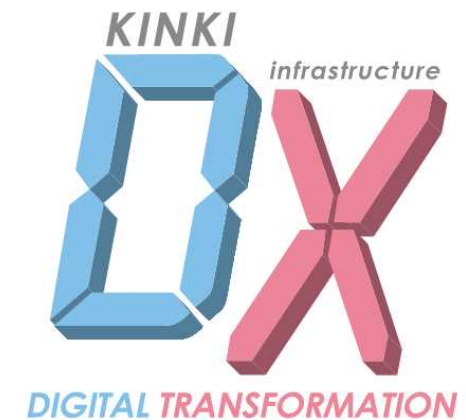
R5年度も同様のスケジュールで実施予定

令和3年度第1回近畿地方整備局インフラDX推進本部会議における課題点や意見など

	前回（2/17）ご意見	対応（案）
1	成果を早く求める取り組みと、長期的に実現していく取り組みを分ける。	「資料－2－2」の共通様式-1で検討テーマを「短期」と「長期」に分類して記載。
2	DXについて最新の情報を収集し、各部署で活用していくことが必要である。	「資料－2－2」の人材育成支援部会の報告及び「資料－2－3」にて整理した結果を記載。

近畿のインフラDX推進体制

令和5年2月22日



インフラ分野のデジタルトランスフォーメーション(DX)

具体的なアクション

行政手続きなどサービスの変革

- ・行政手続き等の迅速化
- ・暮らしにおけるサービス向上
- ・暮らしの安全を高めるサービス

現場の安全性や効率性を向上

- ・安全で快適な労働環境の実現
- ・AI等の活用による効率化
- ・デジタルによる技能取得効率化

仕事のプロセスや働き方を改革

- ・調査業務の変革
- ・監督業務の変革
- ・点検・監理業務の変革

DXを支える環境の実現

- ・デジタルデータを用いた課題の解決
- ・3次元データ活用環境の整備

○近畿地方整備局における推進体制

R2年12月 近畿インフラDX推進本部を設置
R3年 4月 近畿インフラDX推進センターを設置

これまでの開催状況
本部会議 3回
推進幹事会 6回

近畿インフラDX推進本部

※本部長：局長

インフラDX推進幹事会

I-Con推進幹事会

BIM/CIM推進部会

ICT・無人化施工推進部会

監督検査のICT活用推進部会

道路部会

河川部会

港湾部会

人材育成支援部会

i-Con推進連絡調整会議

プレキャスト化検討会

インフラ分野のDXを通じて達成する目標 「国民サービスの向上」「職員の働き方改革」「業界の生産性向上」

○様々なインフラデータをデジタル化し、自由に活用できる環境が整うことにより、様々なサービスの提供が可能となり、設計から維持管理が高度化するほか、働き方改革が進み、生産性向上につながります。近畿地方整備局では、これまで生産性向上として取り組んできた i-Construction をより深化させるため、インフラDXを推進していきます。

○近畿地方整備局において、DXを通じて達成する目標について、職員の働き方改革、業界の生産性向上、国民サービスの向上の観点から整理し、これらの実現に向けて各部会にて取り組みを推進します。

	BIM/CIM 推進部会	ICT・無人化施工 推進部会	監督検査のICT活用 推進部会	道路 部会	河川 部会	港湾 部会	人材育成 支援部会	共通
国民サービスの向上	コミュニケーション: ・3D、VR等の活用による住民説明の向上 ・視覚化による理解度向上の期待	災害復旧現場の早期復旧 ・無人化施工による応急復旧の迅速化 インフラ整備の効率化 ・交通規制時間の短縮 ・事業効果の早期発現		安全・安心な通行確保 ・道路利用の障害事象を早期発見・処理を行い、高レベルのインフラサービスを提供 快適な道路利用 ・デジタル技術を活用し道路利用者へリアルタイムな規制情報・渋滞(予測)状況を提供	防災施設機能の確保 ・遠隔支援による的確なオペレーション 出水時の着実な退避誘導 ・ドローンによる人識別	阪神港におけるCOMPASの導入 ・コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることで、コンテナ物流の効率化及び生産性向上を実現	地域の守り手としての存在意義 ・地域から建設業の存在意義の深化(情報発信)	行政手続きの効率化 ・受発注者間の書類の受け渡しの効率化
職員の働き方改革	判断・調整の迅速化 ・設計段階での施工計画や関係者協議の迅速化 ・関係者間のデータ共有など情報共有強化 ・出来型計測と管理の効率化 ・設計段階で維持管理面のチェック機能容易化 ・設計・施工データの活用の改善	監督業務の効率化 ・段階確認頻度の減少	移動による時間ロス削減 ・現場への移動時間短縮(監督、検査、web会議) ・工事量増加期間中の対応が可能 ・遠隔検査の傍聴見学による若手技術者の育成	道路巡視の省力化 ・日常巡回結果の収集整理及び対応指示業務の省力化 ・情報共有の迅速化 道路管理データの一元化 ・各種道路管理データ活用の効率化 ・許認可事務の省力化	巡視体制の効率化 ・ドローンによる遊水地巡視(省人化) ・遠隔による施設点検支援(診断・対応の効率化) 緊急対処能力向上 ・遠隔による緊急操作支援(専門技術支援)	港湾建設現場の省力化 ・ドローンを活用した港湾施設の3次元点群データを取得し、維持管理の省力化 被災状況の把握 ・ドローンを活用した3次元点群データの活用により被災時の使用可否判断の迅速化	能力の向上 ・データ活用による技術力 ・思考力向上 業務効率向上 ・働き方意識の変革	働き方意識の改革 ・Web会議や非接触・リモートによる移動時間短縮 ・DXを活用した働き方の浸透
業界の生産性向上	設計、施工の品質向上 ・設計段階のミス防止 ・出来形管理の高度化 ・品質管理の迅速化 作業効率、安全性の向上 ・設計、施工データの共有による作業、品質、出来形管理の効率化 ・現場危険箇所の事前チェックによる事故防止	作業員の安全性向上 ・無人化による安全性向上 現場作業の早期完了 ・ICTによる作業効率向上	作業の効率性改善 ・手待ちロスの解消 ・日程調整の改善 ・工事進捗の迅速化	作業の効率化・高度化 ・日常巡回の作業軽減 ・点検技術の品質向上 占用物件等管理の高度化 ・埋設管路等の事故防止	作業の効率化 ・巡視診断支援・対応立案の効率化 緊急対処支援 ・緊急対処支援の迅速化、対応体制の省人化	港湾建設現場の省力化 ・BIM/CIMおよびリモート技術を活用した省力化・生産性向上	働き方意識の改革 ・DX効果の実感 経営者意識の改革 ・地域の守り手意識への変革	データ活用環境の改善 ・クラウドを活用したデータ共有 ・書類のデジタル化による迅速化
実施に伴う課題等	事業コストへの影響 ・生産性向上の評価手法検討 コンサルタント・施工業者の業務量 ・仕様の統一化、円滑な引継ぎ データの管理、活用 ・プラットフォーム	建設コストへの影響 ・生産性向上の評価手法検討 企業の設備投資 ・補助メニューの検討 技術者育成 ・DX推進センター拡充	技術力の維持 ・遠隔現場と現場現場の適切な使用(使い分け) 基準や仕組みの整備	デジタル技術の発掘 ・導入コスト及び更新性を容易にした汎用性のある技術の発掘 データの管理・活用 ・共用性、互換性のあるデータの管理・活用 ・プラットフォームでの一元的なデータ活用	現場力の維持 ・遠隔と現場の適切な使用 遠隔支援体制 ・後方支援要員の継続的な体制のあり方	港湾全体における対応の統一 ・全国での運用の統一として、港湾における様々な情報を有機的に取り扱う「Cyber Port(サイバーポート)」の構築	制度の普及・定着 ・資格等のインセンティブ検討	データプラットフォームの構築

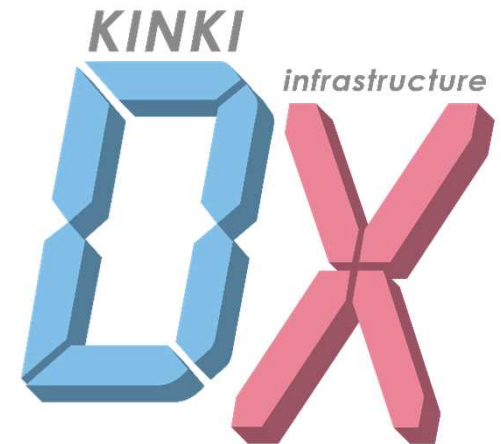
令和4年度 第1回

近畿地方整備局 インフラDX推進本部会議

資料-2-2

各部会の取り組み

令和5年2月22日



DIGITAL TRANSFORMATION

%0 &,0 , α V è ¥

W~ β ñ î -
 è - ¼ - • W] < E Ò V ï
 Æ Á Ã • W] i _
 Ñ T • Q" ½ Æ _ | • Ñ ½ Æ _

€ « ê ç U V " y %0 &,0 l (= v U \ - %0 &,0 È = y , € ö U ?
 € .../ ñ ½ £ Í i y R ... ^ Š Œ ë ' • ê c j %0 &,0 È = v " - ¼ ï ' ï • %0 X O € .

' %0 &,0 È = y , € ö U ? μ
 € È = ê & • • %0 S j %0 &,0 È = y
 , € ö U ?
 ' %0 &,0 È = v " - %0 X O € . μ
 € .../ ï k à Å é y ñ ½ r y È =
 € £ Í i Š Œ v U \ - ï k à Å é
 y È = O Q W ~



' %0 &,0 È = y , € ö U ? μ
 € %0 &,0 t r s ` € Æ Á v ` \ ^ î s y ð -
 € ê u v U \ - Æ - ¼ r • > a " ÷ y ð -
 ' %0 &,0 È = v " - %0 X O € . μ
 € ñ \ ' ; Å - ½ 1 ñ ½ - y È =
 € .../ Å - ½ y # \ K b v ` \ j § V •
 € Œ ' € , β €] . s Ê b j . l a y € W ~

	F'	F(F)	F*	F+
%0 &,0 È = y , € ö U ?					
α { : ¥ , Æ Á v v U \ - Ž è & ï	ž è & ï	Æ Á v f y - 4 <			
α x : ¥) & u Æ ¼ , Ž € " l		\ 0 € t r s ` € %0 &,0 ^ î s y < 7	Å ¼ , Ž y " l €)		
α x : ¥ È = Å Á € ½ Æ y " l € ö U ?		¾ è ½ Æ y " l	ð - 0 v . p Z Æ K .../ € ½ Æ α , Ú ð - ¥		
%0 &,0 È = v " - %0 X O € .					
α x : ¥ / Å - ½ 1 ñ ½ - y È =		Å - ½ 1 ñ ½ - d = O Q y , Ž à È ½ - Æ Á v r y È = ¾ è		Å - ½ 1 ñ ½ - y È = " l	
α { : ¥ .../ Å - ½ y # \ K b W ~	_ L y a \	_ L y , Ž € 2 "	Å , 0 f y 2 " h y , Ž € € μ		
α x : ¥ L & R Q à Å é Æ Á v α] . ¥ r y W ~	È . l a € v ` \ j W ~ € Ò V		W ~ € Ò V y) s W ~ C N y - 4 <		

